

公開経営の検定試験

数字から競争に負けない店舗運営を支援する
小売業 計数能力検定
受験案内

2019年度2月試験版
一般受験用《東京》



【試験日】
2月試験
2020年2月15日(土)
(2月試験は東京・大阪で中級・初級対象に開催します)
【2月申込期間】
2019年11月25日(月)
～2020年1月15日(水)
【受験料】
中級 5,500円 初級 3,300円

主催：一般社団法人 公開経営指導協会
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18
TEL：03-3542-0306

試験時間・受験料・受験資格

試験日	級	試験時間	受験料	合格基準
2020年2月15日(土)	中級	10:00 ～ 11:30	5,500円	70点以上
	初級	10:00 ～ 11:00	3,300円	

受験地

2月試験は東京(01)会場での実施です。

会場：東京会場
東京都中小企業会館

〒104-0061
東京都中央区銀座2-10-18
(詳細地図は受験票に同封いたします)

※上級は10月の本試験(東京・大阪)のみです
※受験資格は特にありません。

合否発表

2月試験
2020年3月23日(月)付

結果通知を受験者全員に郵送いたします。

(合否どちらの場合でも受験結果をお送りいたします。)
(電話での個別のお問い合わせにはお答えできません。)

小売業 計数能力 検定出題項目

【計数能力検定 上級】〈参考〉

店舗の活動全体を捉え分析し、改善に結びつけられる能力があるかを判定する級です。

主な対象：店長・スーパーバイザークラス

- (1)利益、売上、仕入計画
- (2)差異分析
- (3)人の生産性
- (4)経営分析
- (5)応用問題総合

【計数能力検定 中級】

売場業務を計画どおりに遂行する人にとって、基本とされる計数理解能力があるかを判定する級です。

主な対象：売場チーフ・入社2年以上

- (1)基礎計算
- (2)売上高管理
- (3)荒利益高管理
- (4)生産性の数字
- (5)応用問題

【計数能力検定 初級】

これから小売業における計数基礎知識を学んでいく方に基礎用語を理解しているか、小売業で使う最低限の計数を理解しているかを判定する級です。

主な対象：内定者・新入社員・パート・アルバイト・学生

- (1)計数用語の理解
- (2)売上高の基礎計算
- (3)荒利益高(率)の基礎計算
- (4)売上高の実務計算
- (5)荒利益高(率)の実務計算

小売業 計数能力検定とは？

厳しい市場競争が続く中、企業の事業展開において改革・改善が迫られております。経営の構造改革や収益性向上への対応は、数値をベースにした科学的根拠による判断が重要となり、そこに計数能力の向上が求められます。

小売業はお客様一人ひとりへの販売活動を通して業務が行われ、数字の知識と活用が不可欠であることは言うまでもありません。また、経営全体では「経営企画」「予算」「損益」「売上分析」など、個々の店舗運営の課題を客観的なデータに基づいて改善していく必要があります。

そのためにも経営のトップから売場の全員に至るまで、計数能力を身に付けるべく人材育成が必要となります。

小売業 計数能力検定試験は、主に流通・小売業に従事される方を支援する一つの方法として、計数能力のレベルアップのため実施しております。

各級の基準

上級 (参考)	経営を左右する管理者は、店舗の活動全体を捉え分析し、改善に結びつけられる計数管理能力が必要とされます。 部門別損益や効率アップの構造を理解しているか、データを読み取り、売場の問題解決と改善アクションの経営判断が問われます。
中級	売場業務を計画どおり遂行する人にとって、基本とされる計数理解能力が求められます。 売場の状況を数表や公式を用いて算出し判定できるかどうか、さらに販売活動の効率を比較できるか等の能力が問われます。
初級	流通業の基礎となる計数が身に付いていることが求められます。計数を通じて流通業で働くにあたり何をすべきかを考え、理解する能力が問われます。

試験当日の持ち物について

● 受験票

(お申込み完了後、後日弊会よりお送りいたします。)

● 電卓

(音が出ないもので、計算機能のみに限ります。携帯・ノートPC・文字メモリー付などのものは使用できません。)

● 黒鉛筆または
シャープペンシル、
消しゴム

ご入金いただきますと、払込用紙にご記入の住所又は電子申請時にご登録の住所宛へ2月6日までに受験票と会場地図をお送りいたします。万が一届かない場合はお問い合わせください。

TEL:03-3542-0306 公開経営指導協会 検定試験担当